



例会 毎週金曜日 12:30～13:30 ホテル国際 21
事務局 〒380-0838 長野市県町 576 ホテル国際 21 内
☎026(235)2800 FAX026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長／中野欣哉 幹事／宮原友昭 クラブ会報委員長／太田裕志
SAA／村田弘志 副SAA／佐藤吉朗

第1627回例会 2022年（令和4年）5月13日（金）

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES

会長挨拶

中野欣哉会長



皆さんこんにちは
さて、前回の例会で立ち上げた来月行われる予定の「インターアクト地区大会」の実行委員会ではありますが、連休中に決定された5月の「2600地区大会」中止を受け急遽ホスト校の長野女子高校と協議を重ね飯綱高原でのリアル開催を断念いたしました。

植樹から始まり女子校インターアクトクラブの生徒の皆さんも開催運営を楽しみにしていただけに本当に心苦しく改めてコロナ猛威に悔しさを感じました。

しかし、オンラインでの開催は可能ということで、今生徒の皆さんは気持ちを入れ替えてオンライン開催の準備に奔走してくれています。我々メンバーもお手伝いは少し限られてしまいますが精一杯支援しようではありませんか。どうぞよろしくお願いいたします。

例会案内

- 5月28日 森林（もり）例会
27日(金)例会を振替
- 6月3日 ゲスト卓話 寺沢さゆりさん
(長野市議会議員)
- 6月10日 通常例会
インターアクト地区大会全体会議

幹事報告

宮原友昭幹事



- * 第11回クラブ協議会報告
- ・ 5月のロータリーレートは、1 \$ = 130円です。
- ・ 5月8日に長野市内6R合同親睦ゴルフコンペが開催されました。当クラブからは、9名ご参加いただき、結果惜しくも準優勝でした。村田秀雄年度では、幹事クラブとなります。優勝を目指して頑張ってくださいと思います。
- ・ 5月28日は、森林（もり）例会です。是非、大勢のご参加お待ちしております。
- ・ 6月26日に開催されますインターアクト地区大会ですが、オンラインで開催することになりました。準備等ご協力頂くこともあるかと思いますが、宜しく願い致します。
- ・ 6月17日は、中野年度最終例会である観蜚会を予定しております。会場は、アソビーバナガノパーク（旧アゼリア飯綱）にて開催する予定です。会場までは、バスの送迎がありますので、多くの方のご参加お待ちしております。ご案内は、後日お送りいたします。

5/20 本日のプログラム

会員卓話 中野欣哉会長
「年寄りの冷や水」



<会員誕生記念>

川橋昭義さん 宮川礼二さん 中野欣哉さん

<結婚記念会員>

山本博昭さん 轟 修平さん

<夫人誕生記念>

大橋みち江さん 清水ひろみさん

出席・ニコBOX報告 小山浩太郎例会運営委員長

5/13 (会員36名) 出席23名 出席率69.69%

**ゲスト** 邱 文萃米山奨学生

- ・川橋昭義さん☆竹村さん、卓話楽しみにしています。
- ・大橋東二郎さん☆6Rゴルフコンペ参加しました。努力しましたが、あまりお役に立ちませんでした。

- ・竹内喜宜さん☆6Rゴルフコンペで入賞したとのことですが、スコアについては関心を持たないでください。
- ・狩野 土さん☆竹村さん宜しくお祝い致します。ありがとうございます。
- ・清水光朗さん☆竹村さん卓話よろしくお願いたします。善光寺御開帳も賑わっているような、空いているような…微妙ですね。
- ・高橋英司さん☆先日お茶代をどなたからお借りしましたが、どなたからおかりしたか分からなくなりましたので、とりあえずニコニコボックスに返済させていただきます。

・合計 12,000円 ・スヌーピー 3,740円

・累計 436,977円

邱 文萃米山奨学生訪問



Qちゃんが、大学の講義の後、例会に来てくれました。
「森林（もり）例会も一緒に参加します。宜しくお願いします。」

会員卓話 竹村利之さん

「文化財…後世に伝え遺すために」



文化財の保存修理工事を令和2～4年（設計監理をやっていたことから今回の機会をいただきました）。

この建造物は松代にあり、文化庁の補助金を65%受けて実施したものです。文化財（有形文化財）は国宝－重要文化財は国が指定したのですが、より多くの文化財を守り、地域の資産として活かすことを目的とした、登録文化財制度を平成8年（26年前）に創設しました。文化財の保存を図りながら、まちづくりや観光などへ積極的に活用されることを期待されているものです。

登録基準としては原則として建設後50年を経過した歴史的建造物のうち、

- ①国土の歴史的景観に寄与しているもの
- ②造形の規模となっているもの
- ③再現することが容易でないもの

以上のことから長明寺経蔵も本堂・山門と同時に、平成24年4月に登録されました。

令和元年10月の台風19号により、本堂・山門・経蔵は約2m浸水を受け、本堂の外壁・内壁は完全に破損しました。

経蔵内部には輪蔵が設置されており、その形は八角形と六角形である。輪蔵の役割は3000冊以上もの大蔵経（一切経）を収納するものである。一周廻すと全ての経典を読んだのと同じ功德が得られるとされています。この輪蔵は経年により回転が不可能になっている。どのように修理して回転可能にするかが大きな修理（施工方法）の問題である。

私が今回関わった長明寺経蔵（六角輪蔵）も全く回転できなくなっており、その修理方法で文化庁の担当者と私とでかなり論議を重ね、最終的にはこちらが提案した工法で行い、回転できることになり、保存修理工事を終了することが可能になった次第です。

この工事で学んだことは、技術者の不足が挙げられます。職人（曳家・大工・左官等）、現場代理人の不足です。

後世にこのような仕事は誰が継いでいくのでしょうか。国内外共に大変な問題と思っています。



長明寺経蔵 正面